


事業番号	05 07 04	<b>事業改善シート（令和3年度実施事業分）</b> ■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	心の健康支援推進事業	部局	健康福祉部	課・室	保健・疾病対策課
		実施期間	S47 ~	E-mail	hoken-shippeii@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	健康寿命				
総合的に展開する重点政策	4-2 ライフステージに応じた健康づくりの支援		4-4 生命・生活リスクの軽減		
	4-3 医療・介護提供体制の充実		5-5 子ども・若者が夢を持てる社会づくり		

## 1 現状と課題

目指す姿 これまでの取組	<b>【目指す姿】</b> ・精神障がいや認知症の患者の状態に応じて必要な医療を提供し、保健・福祉等と連携して地域生活や社会生活を支える体制の構築を目指す。 ・2022年までに長野県の自殺死亡率（人口10万人当たりの自殺者数）を13.6以下とし、誰も自殺に追い込まれることのない信州を目指す。 ・依存症患者が地域で必要な医療を受けられるよう、各精神医療圏域に専門医療機関を設置する。	
	<b>【これまでの取組】</b> ・精神医療に対する公費負担・体制整備のほか、認知症・発達障がい・依存症・自殺対策等の精神疾患対策に係る体制整備、研修会・講演会の開催、精神保健福祉の専門機関である精神保健福祉センターの運営 など	
令和2年度点検結果 現状分析	課 題	今後の方向性
	・未設置圏域における認知症疾患医療センターの指定と活動中の各センター間の連携強化が必要  ・未成年者の自殺死亡率が全国の中でも高水準	・認知症疾患医療センターの活動等のレベルアップ及びかかりつけ医や認知症初期集中支援チームとの連携強化  ・子どもの自殺危機対応チームによる対応困難ケースへの支援

## 2 令和3年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<b>✓ 認知症施策の推進</b> ・地域型の認知症疾患医療センターの未設置圏域(1か所)への整備（9圏域設置済） ・「チームオレンジ」を全市町村に設置するためのコーディネーターの養成	
	<b>✓ 自殺対策の推進</b> ・中学生向け御守り型リーフレットや、高校生以上向けハンカチ型リーフレットの作成・配布 ・相談窓口周知のためのテレビ番組の作成・放映による普及啓発の推進	
	<b>✓ 依存症対策の推進</b> ・依存症専門医療機関を各精神医療圏域（県内4ブロック）に設置（南信は設置済） ・医療機関受診後の患者への継続的な回復支援のため、依存症治療専門医療機関と自助グループ等民間支援団体との連携を支援 ・依存症関連問題に取り組む民間団体の活動に対する支援	
		ハンカチ型リーフレット (高校生以上に配布)

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)				
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末(見込)	R3年度目標値	前年度繰越	R1年度	R2年度	R3年度	
1	認知症対応力向上研修修了者数(看護職員)	330人	427人	↑	427人	→	500人	0	0	
2	自殺死亡率(人口10万対自殺者数)	15.4(H30)	17.4(R1)	↓	14.9	↑	14.3	3,269,255	3,269,395	
3	アルコール健康障害専門医療機関数	未設置	1(R1)	↑	1	→	4	162,995	-915	
4								合計(A)	3,432,250	3,268,480
5								うち一般財源	1,823,310	1,604,750
						決算額(B)		3,253,144		
						職員数(人)		74.0	74.0	74.0
成果指標設定理由	①認知症高齢者に対する充実した医療体制の整備のため成果指標に設定 ②誰も自殺に追い込まれることのない信州を実現するため成果指標に設定（長野県総合5か年計画目標値） ③依存症患者が適切な医療を受けられるよう成果指標に設定（第2期信州保健医療総合計画目標値）									